

先進地紹介

視察先：瀬戸内市民図書館（岡山県瀬戸内市）
高梁市図書館（岡山県高梁市）
ぎふメディアコスモス（岐阜県岐阜市）
武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）
シリウス（神奈川県大和市）

【視察状況のまとめ】

- ①図書館単独ではなく、複合施設にすることが、集客やまちづくりに貢献している。
- ②図書館は“知の拠点”として、まちづくりの重要な要素になっている。
- ③複合する機能は、付加価値として市が何を求めているかにより変わってくる。
- ④複合施設建設の背景としては、公共施設の集約化、中心市街地活性化、図書館の新設に合わせたの複合化など様々である。
- ⑤どの施設も居心地がよく、「また来たい」と思わせる工夫をしている。
- ⑥建設にあたっては、市民ワークショップなど、計画段階から丁寧な市民参加を実施している。

岡山県瀬戸内市

瀬戸内市民図書館（もみわ広場）

（郷土民具展示、ギャラリーの多機能図書館）

人口：38千人

建設費：総額9億6千万円

財源：合併特例債

竣工年：H28

建設背景：市長公約(3町合併時に図書館
がなかったため)

立地：JR徒歩5分、バス徒歩5分、市庁舎すぐ

延床面積：2,399㎡(地上2F)

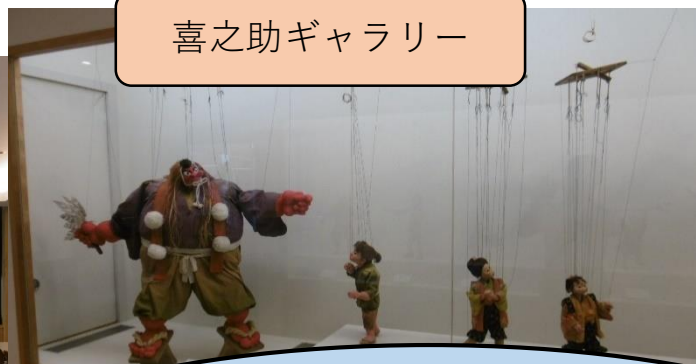
運営形態：直営

1日当たり来館者数：642人

人形劇シアター



喜之助ギャラリー



【コンセプト】

もちより・みつけ・わけあう広場
・各々が持っている疑問や課題を持ち寄り、その解決方法を見つけ、図書館に集まる人たちと共有する

チャットルーム

グループ学習ができる
チャットルーム



郷土資料を随所に展示



スタディールーム



カフェ

岡山県高梁市

高梁市図書館

複合施設（バスセンター、観光案内所、書店、カフェ）

人口：32千人

建設費：総額19億9千万円

財源：社会資本整備総合交付金・過疎債

竣工年：H29

建設背景：市長公約

立地：JR駅直結

延床面積：2,251㎡(地上4F建中2～4F)

運営形態：指定管理(指定管理者：CCC)

1日当たり来館者数：1,557人

書架



学習室



カウンター席



【コンセプト】

未来につなぐ図書館

・歴史を残す、誇りを持つ、まちを元気にする、将来を担う人物を育てる

観光案内所と物販



スタバと蔦屋書店



幼児フロア



岐阜県岐阜市

「みんなの森 ぎふメディアアコスモス」

複合施設（市民活動交流センター、多文化交流プラザ、ホール、ギャラリー、カフェ、コンビニ）

人口：413千人

建設費(土地と設計除く)：76億3千万円

財源：社会資本整備総合交付金、合併特例債、基金

竣工年：H27

建設背景：岐阜大医学部・附属病院跡地利用(老朽化が進む公共施設(図書館を含む)の再集約と中心市街地活性化)

立地：JR岐阜駅よりバス10分、近くに市庁舎建設中

延床面積：9,210㎡(地上2F)

運営形態：直営

1日当たり来館者数：約3,600人

市民活動用
インフォウォール



ヤングアダルト専用席



1 F (右手で講座が開催中)



【コンセプト】

「根から知を枝葉でふれあい花
さかせ明日への種を創り育む」
「子どもの声は未来の声」

- ・図書館が「知の拠点」
- ・市民活動交流センターが「絆の拠点」
- ・展示ギャラリーが「文化の拠点」

わたし、パン屋さんをはじめます。



図書館の起業支援により
起業したお店を紹介

向かいに新庁舎建設中
(左手)



「ぎふまちライブラリー」の
協力店紹介コーナー



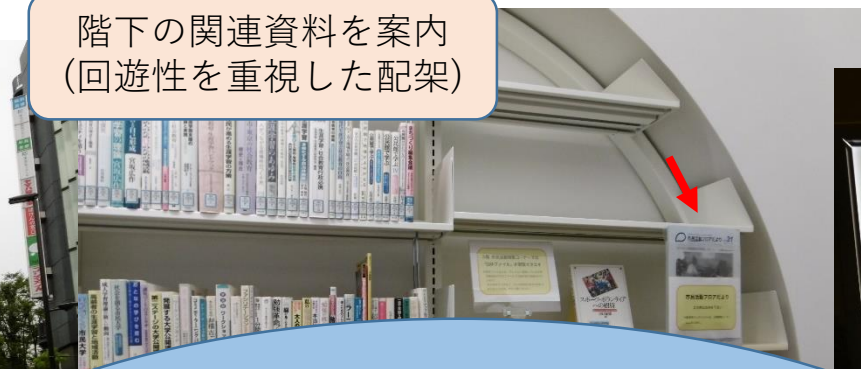
東京都武蔵野市

武蔵野フレイス

複合施設（生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援、カフェ）

武蔵塚駅からすぐ

階下の関連資料を案内
(回遊性を重視した配架)



【コンセプト】

「アクションの連携」が起こる施設
・人々の交流が生み出される「場」を提供することにより、生活、文化、芸術、自然、歴史、まちづくり、ボランティア活動、市民活動、生涯学習、福祉、教育などの横断的な活動やネットワークの活性化を促す

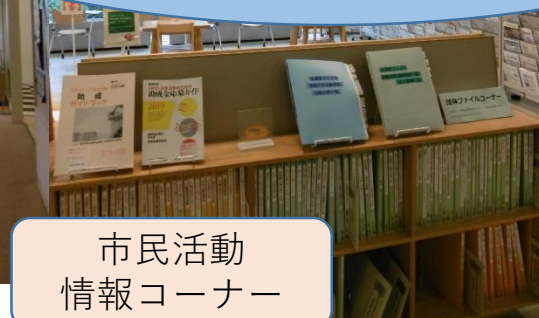
人口：144千人
建設費(土地取得含む)：82億5千万円
財源：まちづくり交付金、起債、基金
竣工年：H23
建設背景：農水省食料倉庫跡地の利活用
(老朽化した図書館を移転)
立地：JR武蔵塚駅前
延床面積：9,810㎡(地上4F、地下2F)
運営形態：財団による指定管理
1日当たり来館者数：約7,900人



カフェのメニュー
(館内で起業した)



こどもライブラリー



市民活動
情報コーナー



会議室
(生涯学習支援)

神奈川県大和市

シリウス

複合施設（ホール、ギャラリー、放送スタジオ、市民交流ラウンジ、市役所サービスコーナー、観光協会、こども広場、保育室、健康コーナー、生涯学習センター 等）

人口：235千人

建設費：総事業費150億円

財源：国交省補助、防衛補助(特定防衛施設周辺整備調整交付金)、起債
⇒再開発事業で生み出される保留床を市が買い取るという形をとった

竣工年：H28

建設背景：駅前再開発事業(中心部から離れていた図書館と市民会館を複合化して中心市街地へ移転)

立地：大和駅からプロムナードを歩いて徒歩3分

延床面積：5,350㎡(地上6F)

運営形態：企業体による指定管理

1日当たり来館者数：約8,200人

外観



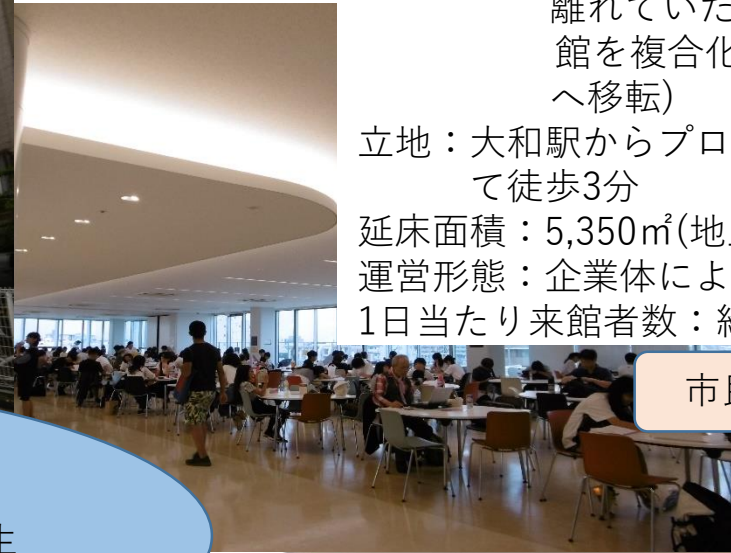
大和駅から徒歩3分



【コンセプト】

心に響く・心が躍る・心をつなぐ
・子どもから大人まで多くの人が芸術文化や生涯学習の素晴らしさ、新しい知識・人々との心弾む出会い、心に一体感を生み出す場

市民交流ラウンジ



健康コーナー



1階スタバ



乳幼児の遊びのひろば

【視察先複合機能一覧】

	ホール	ギャラリー	カフェ	コンビニ	市民活動	生涯学習	国際交流	子育て支援	青少年支援	学習室	その他
瀬戸内		○	○		○					○	
高 梁			○					○		○	書店 観光案内 物産販売
岐 阜	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
武蔵野		○	○		○	○			○	○	
大 和	○	○	○		○	○		○	○		観光協会 健康コーナー 市役所サ ビスコーナ